

2022.4 April

No.27



株式会社弘久社は、東京都立川市に本社・工場を構え、印刷業で今年61期目を迎られました。印刷物の保管管理から発送代行までワンストップで業務を請負うことで顧客満足度を上げ、取引先から高い評価を得ております。また約30年程前から「本業と社会貢献を両立」することに取り組み「顧客に選ばれる企業」となることを目指されております。ISOの認証をはじめエコステージ3、CSR経営認証ソーシャルステージ2、経営革新(CSV)認証ステージ2など多くの認証を受けられております。



株式会社 弘久社			代表取締役 米田 隆郎		
所在地(本社)	〒190-0032 東京都立川市上砂川町5丁目1番地1				
従業員	33名	創業		1963年(昭和38年4月)	
ホームページ	https://www.kokyusha.com/				

♦ TOPICS ♦

*会員企業 株式会社 弘久社 紹介 ----- P1~P2

約30年前から「本業と社会貢献の両立(CSV)」に取り組まれている弘久社様を取材

・開催したイベントに関する報告 ----- P 3~P7

協会が開催・後援・参加したイベントやセミナーの報告

・新規会員企業のご紹介・協会からのお知らせ ----- P 9~P1 0

新規ご入会された企業・団体・個人会員(コーディネーター)をご紹介



株式会社 弘久社

代表取締役 米田 隆郎

株式会社弘久社は、1963年(昭和38年4月)に三鷹市 井の頭で青焼き等を主な事業とする印刷会社として 創業され、以後会社案内、カタログ、教育用テキストや製品マニュアルの印刷、販売促進の総合支援とノベルティの製作、インプラント事業(事業所内印刷)、販促物のオンデマンドサービス、SDGsの適用支援につながるCSV事業開発支援へとその幅を広げられてきています。1970年には現本社・工場のある東京都立川市に移転され、「応える、超える。 弘久社」をスローガンとし今年61期を迎えられた企業です。今回、3代目の代表取締役社長 米田 隆郎様にお話をお 伺いしました。

◆本業と社会貢献の両立で61期の長寿企業へ◆

今から40年前、先代である平野芳久が2代目の代表取締役社長として就任いたしました。 平野は就任当初から「自社が儲かりさえすればいい、という在り方で本当によいのか?」と言う 疑問を持ち、その事について考え、研究を重ねた結果、「これからの社会は本業と社会貢献 を両立できる企業だけが顧客に選ばれ、生き残っていく時代になる」と確信を持ち、以後お客様との取引を通じて社会貢献や社会課題解決に関する取り組みを行ってきました。

具体的にはCSV (Creating Shared Value = 共通価値の創造)という概念を経営に取り入れ、その結果として「顧客に選ばれる企業」となり、61期目が迎えられたものと考えております。



代表取締役社長 米田 隆郎 様

◆情報産業の一端を担う立場から◆

昨今、いじめや子供の虐待などの暗いニュースを多く耳にします。本業と社会貢献の両立を目指す弊社が、このような社会課題を解決し、思いやりのある社会を取り戻すためにできることは、印刷関連業という情報産業の一端を担う立場から、「目に見えない大切なものを見えるようにし、世に広めて行く」ことだと考えています。

具体的な弊社の活動の一例として、「とっておきのワンシーン」事業があります。

これは日本全国から募集した心温まる実話を小冊子化し、取引先様にコミュニケーション ツールとしてご活用頂くものです。取引先様だけでなく、さらにその先の皆様にご覧頂くこと で、一人でも多くの方に少しでも温かな気持ちになって頂き、地域や国、社会全体がより 良くなるwin-win-win(三方よし+未来よし)の実現を目指すものです。



「とっておきのワンシーン」 PIXI Awards 2014 FujiXerox Asia Pacific-Innovation Award 1st Place Winner

◆販促支援で付加価値を上げる◆

弊社の主な事業は印刷業ですが、「販促支援のお役立ち企業である」ことをお客様にご案内しております。印刷関連物の制作に加え、そこに付帯するサービスや経営課題解決方法のご提案まで、幅広くご提供しております。ここ数年はあらゆるコミュニケーションツールにつきまして、企画・デザインのご支援から印刷・在庫管理・発送代行までワンストップのサービスをお勧めしており、ご採用いただいたお客様からも高い評価をいただいております。

◆SDGs経営の取組みと今後の展開◆

SDGsのゴールである2030年までに、当社もSDGsに適用した企業になることを目標に掲げております。そのためには従業員の意識を継続してレベルアップしてゆく必要があります。社員教育の一環として「読書カード」を作って勉強してもらう機会を作っています。これは課題となる書籍を4冊、まずはSDGsの概略を紹介した平易なものから始めて、徐々に実践的な内容になるように選定し、段階的に理解を深めてもらうことを目的としています。現在は若手社員を中心とした「SDGs推進委員会」を立ち上げ、ボトムアップで全社を巻き込んでSDGsに適応した企業になるための活動を進めております。

会社としては2030年までにSDGsに関わる売上げを全体の60%とした目標を設定しています。この目標を達成することがお客様のSDGsに対する活動をご支援できた結果(=社会貢献につながった結果)と捉え、全社的なKPIとして取組んでおります。

今年3月には、先代社長の平野が、会社とともに約30年間取組んできたCSV(本業と社会貢献の両立)活動の集大成として「中小企業が成長するSDG s 経営 5つのアプローチ」を上梓しました。具体的で大変読みやすい内容となっており、業種・規模を問わず、あらゆる企業様にご参考いただけるものと存じます。





■第65回 新都心イブニングサロン 「材料加工技術×事業承継」

新都心イブニングサロンは、技術にプライドを持つ企業家・大学教員にプレゼンを行っていただき、そのプレゼンを聴いた意欲的企業家達との「商談」をマッチングすることを目指しています。プレゼンする人も聴く側も"Japan-tech Pride"を理解し、参加者が力を合わせて場の価値を高めていくことをコンセプトとしています。

[開催日時] 2022年2月4日(金) 17:30~

[実施方法] オンデマンド配信

*しばらくの間、配信をしておりますので下記URLよりご視聴ください。

[視聴URL] https://www.tamaweb.or.jp/archives/5239

[内 容] 1. 日本ベンチャー学会、関西ベンチャー学会 イブニングサロン・ネットワーク 野長瀬 裕二 世話人 「東北イブニングサロンコーナー」

- 2. 多摩冶金株式会社 山田 真輔 様 「熱処理技術と新分野進出」
- 3. 三福工業株式会社 三井 福太郎 様 「樹脂加工技術とニッチトップ戦略」
- 4. 日光化成株式会社 利倉 一彰 様 「当社のコア技術とオープンイノベーション」

[主 催] 埼玉県、特定非営利活動法人新都心イノベーションパートナーズ

「後 援] 日本ベンチャー学会

[協力・制作] (一社)首都圏産業活性化協会





■ はむらイブニングサロン

羽村市受託事業

「はむらイブニングサロン」は、技術にプライドを持つ企業家・大学教員がプレゼンを行い、プレゼンを聴いた意欲的企業家達とのマッチングを目指した異業種交流会です。

第27回 開催報告 「成長発展のヒント"企業支援施策と活用事例"」

第27回目は、成長発展のヒント「企業支援施策と活用事例」というテーマで、前段では関東経済産業局が取組む令和4年度の中小企業の支援策およびオープンイノベーション関連の施策や活用事例、後段は日光化成株式会社様より、独自で開発した「配合技術」で今までなかった「複合化材料」を開発し、他企業とも共同開発を行うなど「オープンイノベーション」を取組まれてきた中で起きた成功事例や失敗事例をお話し頂きました。

[開催日時] 2022年2月21日(月) 16:00-17:30

[参加者数] 42名

[実施方法] オンライン会議システムZoom

[内 容] 1. 経済産業省 関東経済産業局 地域経済部 地域振興課 三木 創介 氏 「令和4年度 中小企業支援施策のご紹介」

- 2. 経済産業省 関東経済産業局 地域経済部 産業技術革新課 中村 遼太 氏「オープンイノベーション推進事業のご紹介」
- 3. 日光化成株式会社 代表取締役社長 利倉 一彰 氏 「オープンイノベーション関連の取組紹介」



第28回 開催報告 「経営デザインシートと新市場の事業構想」

第28回目は「経営デザインシートと新市場の事業構想」という事で、前段では、内閣府が推奨する将来を構想するための思考補助ツール"経営デザインシート"を活用した支援事例を発表、後段では、心理学系マーケティングと戦略プランニングの専門家として活躍されているM3 Groupの澤田様より、新市場に展開する際の事業構想について手法や注意点についてお話し頂きました。

[開催日時] 2022年3月16日(水) 16:00-17:30

[参加者数] 26名

[実施方法] オンライン会議システムZoom

[内 容] 1. (一社) 首都圏産業活性化協会 事務局長 芳賀 啓一 「経営デザインシートを用いた支援事例 |

2. M3 Group 澤田 雅弘 氏 「世界のエクセレントカンパニーが使用しているビジネスモデル・ツールで新商品新事業を3時間で構想する」



■つなぐWaSession

後援:株式会社 さがみはら産業創造センター (SIC)

地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)

つなぐWa Sessionは、会員が定期的に集まることで知り合いや仲間を増やし、相互研鑽できるような場となり、協会活動 への積極的な参加や期待を高めることを狙いとし、開催にあたっては、企業経営や地域経済、時事問題等に関するテーマを 設定し、企業経営者の方や専門分野をお持ちの方にスピーチ(講演・セミナーではない形式)して頂き、質疑応答や意見交換、 ブレイクタイムなどを通し会員間交流を広げ頂くことを目的とし開催しております。

「つなぐWaSession」の「Wa」は=「輪・和・話」を意味しています。

第26回 開催報告 「バレンタインデー直前企画!チョコレートから学ぶ「SDGsとフェアトレード」

バレンタインデー直前企画として、食品卸売業で老舗の国分グループ本社株式会社には、2021年の秋に全国販売 をスタートしたオランダ発フェアトレードチョコレート「Tony's Chocoloney」や「SDGsステートメント」、「フェアトレード」に ついて、また、認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパンの中島佳織さんには、TAMA協会の会員企業の事例を織 り交ぜながら、国際フェアトレード認証ラベルの概要についてお話をお伺いいたしました。

[開催日時] 2022年2月9日(火)16:00~18:00

[実施方法] オンライン会議システムZoom

[参加者数] 37名

「内

容] 1. 認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン シニアディレクター 中島 佳織 氏 「フェアトレード認証の概要し



2. 国分グループ本社株式会社 マーケティング・商品統括部 商品開発部 開発一課 青木 杏里 氏 「オランダ発フェアトレードチョコレートブランド『Tony's Chocolonely』のご紹介」

第27回 開催報告 「海外ビジネス・外国為替」

現在、製品開発型中小企業にとって顕著な課題のひとつが「海外ビジネス展開」である。本回のセッションは、「海外 ビジネス・外国為替」をテーマに開催しました。

前半は、中央大学経済学部の吉見准教授より、地域の中小企業が為替リスクに対しどのような対応を取り、今後、 より効率的なリスク管理を行うためには、どのような金融インフラや政策的サポートを必要とされるのか、後半のセッションでは、 M3グループから、新事業構想立ち上げ、日中ビジネス交流を展開している方々にご登壇いただき、新市場に展開する 際の事業構想と、効果的な動画による営業施策についてお話しいただきました。

[開催日時] 2022年2月25日(金)16:00~17:30

「実施方法] オンライン会議システムZoom

[参加者数] 22名

容] 1. 中央大学 経済学部 准教授 吉見 太洋 氏

『中小企業における外国為替リスク対応状況について』~会員企業へのヒアリングから見えてきた課題~

2. M3 Group 澤田 雅弘 氏

『海外展開における事業構想と動画による営業施策について』

- ・世界のエクセレントカンパニーが使用しているビジネスモデル・ツールで新商品新事業を3時間で構想する
- 3. M3 Group 張本 明良 氏 ・「中国市場を獲得するTiktok」

第28回 開催報告 「企業の成長につなげる人材育成」

中小企業の現場において人手不足は深刻で今後も人口減少、少子高齢化社会が進むことでますます労働人口が 減少していく事が予想されます。これからは人材の質を向上させ、現場における生産性を高める事が不可欠だと考えられます。 本回は「人材育成」をキーワードとして様々な実績やノウハウをお持ちの2社様より、前半は、一般財団法人海外産業 人材育成協会(AOTS)様より、コロナ禍においてもオンライン等を活用し、海外拠点の人材育成を実施された企業様 の事例や展開されている施策について、後半は、日総工産株式会社様より、どの層の人材を次のリーダーとしてターゲ ティングすればよいのか・ベテランが持つ技術・技能はどのようにすれば伝承していけるのか・若手の心を掴む教育・育成 スキームなどについてお話しいただきました。

[開催日時] 2022年3月25日(金)16:00~17:30

[実施方法] オンライン会議システムZoom

[参加者数] 26名

容] 1. 一般財団法人海外産業人材育成協会(AOTS)企業連携部 櫻井 章二 氏 「内 「コロナ禍における海外拠点の人材育成」 ~AOTSの施策 活用事例のご紹介~

> 2. 日総工産株式会社 新事業開発室 室長 中村 元 氏 「現場の若手リーダー育成のために今、考えなければいけない3つのこと」

つなぐWa 2022. April No.27

■第4回金融機関勉強会

首都圏産業活性化協会では、政府系金融機関および地域の金融機関のネットワークを活かし、同機関にて地域活性化や産業振興、産学官連携を推進する職員を対象とした勉強会を、2020年8月より年2回程度定期的に開催しております。通算4回目となる今回は、TAMAエリアおける産学官金の連携によるスタートアップ支援などをテーマに開催致しました。

[開催日時] 2022年2月16日(水) 14:00-17:00

[実施方法] オンライン

[内 容] 1. 一般社団法人首都圏産業活性化協会 会長 野長瀬 裕二氏

「金融機関の皆様へのメッセージ」~アフターコロナのビジョンと戦略を共有して地域を元気に~

2. NV Ventures株式会社 代表取締役社長 前田 信敏 氏「TAMAエリアにおける産学官金の連携によるスタートアップ支援への期待」

[アンケート結果] (n=12)

1. 全体の満足度

- ・大変満足4 (33.3%)・満足7 (58.3%)・普通1 (8.3%)・やや不満0 (0.0%)・不満0(0.0%)
- 2.「金融機関の皆様へのメッセージ」 ~アフターコロナのビジョンと戦略を共有して地域を元気に~
- ・大変満足6 (50.0%)・満足5 (41.6%)・普通1 (8.3%)・やや不満0 (0.0%)・不満0(0.0%)
- 3. 基調講演の満足度「TAMAエリアにおける産学官金の連携によるスタートアップ支援への期待」
- ・大変満足4 (36.3%)・満足5 (45.4%)・普通1 (9.1%)・やや不満0 (0.0%)・不満1(9.1%)

■Jacky柴田のマーケティング道場2021 (全3回シリーズ)

羽村市受託事業

羽村市では今年も、新型コロナウイルス感染症の拡大による社会経済の変革の中での事業継続を支援するため、マーケティングセミナーを開催。afterコロナ、withコロナを念頭に、激変する環境に直面する企業の対応についてご講演頂きました。 「開催日時・テーマ」

第1回 2022年 1月 18日 (火) 18:00 ~ 20:00 「Customer/顧客ベネフィットの変化」

第2回 2022年 2月 8日(火) 18:00 ~ 20:00 「Competitor/競争環境の変化」

第3回 2022年 3月 10日(木) 18:00 ~ 20:00 「Company/自社の競争資産の変化」 ※第2,3回からのご参加も大歓迎です。

[主 催] 羽村市

[実施方法] オンライン

[講師] Jacky 柴田 正幸 氏

エレクトロニクス関係の取材記者の後、コンサルティング会社勤務。 コンシューマ・マーケティング部門の責任者として食品、家電、自動車、住宅、 化粧品などの分野でリサーチ、商品開発、コミュニケーション戦略などマーケティング 全般にわたって経験。1994年、独立してJacky Marketing Office 代表。 SBI(スタンフォード研究所よりスピンオフ)でJapan-VALSのプロジェクト・ マネージャー兼務。東京理科大学大学院 MOT 講師。



■令和3年度第1回海外展開スタートセミナー

八王子市主催事業

八王子市では、中小企業の皆様を対象に海外展開についての理解を深め事業に活かして頂くことを目的として随時セミナーを実施しております。本回はコロナ禍において増加傾向にある《オンラインによる海外取引》をテーマとして、「オンラインのグローバル戦略とは」「オンライン展示会や越境ECの活用」「リアルとオンラインそれぞれのメリット・デメリット」について、様々な海外展開支援を手掛ける独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ)様にご講演頂きました。

[開催日時] 2022年3月15日(火) 15:00-16:10

[実施方法] オンライン(Zoom)

[主 催] 八王子市

独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ)東京貿易情報センター

[内 容] 独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ)デジタルマーケティング部 プラットフォームビジネス課 池永 佑 氏 「コロナ過で注目される海外EC市場と海外オンライン展示会 |



■令和3年度知財事業 成果報告会

「令和3年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金」事業

「首都圏西部地域における知財の見える化・デジタル化(DX)・イノベーション(OI)推進支援体制の構築」

首都圏産業活性化協会では、経済産業省「令和3年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金」を活用し、中 小企業知的財産活動の推進を行なって参りました。この度、その成果報告として支援事例のご紹介や代表企業による 取組事例を発表頂きました。

[開催日時] 2022年3月11日(金) 15:00~17:00

「参加者数〕54名(オンライン参加含む)

「内

- 容] 1. 令和3年度 中小企業知的財産支援事業の概要と取組みについて 般社団法人 首都圏産業活性化協会 事務局長 芳賀 啓一
 - 2.各社および担当コーディネーターより支援成果の報告
 - ①㈱MEMOテクノス様 池田TAMAコーディネーター
 - ②(株)リサシステム様 内山TAMAコーディネーター
 - ③立川精密工業㈱様 川下TAMAコーディネーター
 - 下垣TAMAコーディネーター 4(株)イチカワ様
 - 久保TAMAコーディネーター (5)(株)レスカ様
 - ⑥グループセッションについての総評 (株)スコラ・コンサルト 岡村 衡一郎 氏 知的財産教育協会 近藤 泰祐 氏
 - 3.知財人材スキルチェックの調査報告
 - -般社団法人 首都圏産業活性化協会 統括コーディネーター 八木 誠
 - 4 事業総括

関東経済産業局 産業技術革新課 知的財産室 仲鉢 慎也 氏

■インボイス制度および改正電子帳簿保存法に関する説明会

令和5年10月より適格請求書等保存方式(いわゆるインボイス制度)が導入され、インボイスを発行できる「適格 請求書発行事業者」となるための登録申請手続が、令和3年10月より受付が開始されました。 「何から準備をすれば良いのか」や「聞いたことがない」などご不明点も多いとの声も頂いており、インボイス制度(併せて 改定電子帳簿保存法)に関する説明会を開催させて頂きました。

[開催日時] 2022年3月29日(火) 10:00-12:00

[実施方法] オンライン形式(Zoom)

容] 1. 財務省 主税局 税制第二課 課長補佐 佐々木 辰実 氏 「インボイス制度に関するご説明」

> 2. 財務省 主税局 税制第一課 課長補佐 出口 達也 氏 「電子帳簿保存制度」

インボイス制度 を開催しきせんか? 講師を派遣 業種や要望にそった説明により、 会 国税庁 財務省 MEDIAN SOLADBY Ministry of Finance, JAPAN 対流産業省

■ 令和4年度予算「成長型中小企業等研究開発支援事業」(Go-Tech事業) 申請書の書き方セミナー

経済産業省令和4年度予算「成長型中小企業等研究開発支援事業」(Go-Tech事業) (旧サポイン事業・ 旧サビサポ事業)における申請書の書き方についての作法・ポイントについて、中小企業基盤整備機構のアドバイザー を講師としてお招きし、お話頂きました。

[開催日時] 2022年3月28日(月) 10:00-12:00

[実施方法] オンライン形式(Zoom)

容] 中小企業基盤整備機構 チーフアドバイザー 佐々木 浩子 氏 「制度に関するご説明、申請書作成のポイント、書き方の説明 |

6 つなぐWa 2022. April No.27

■合同新人研修2022+半年後のフォローアップ

2022年4月入社(予定)の新入社員から社会人3年目までの方を対象に、「周囲との連携」「相互信頼」をテーマに合同 新人研修を開催しました。社会人、プロフェッショナル人材への第一歩として必要なマナーやコミュニケーション、ものづくり企業で 働くための基礎を習得。半年後にはフォローアップ研修も実施します。社内の同期だけでなく、他社の同期とも絆を構築しなが ら切磋琢磨できる貴重な機会として開催いたしました。

「対 象] 2022年度 新入社員~社会人3年目までの方

[開催日時] 八王子会場 2022年 4月 4日(月)、5日(火)、6日(水)

御徒町会場 2022年 4月11日(月)、12日(火)、13日(水)

※上記2会場のカリキュラムは同一。

各回開催時間は10:00~17:00(休憩1時間)。

[受講料] 会員 38,000円(税込)/1名 一般 43,000円(税込)/1名

※全3回研修+半年後(10月開催予定)のフォローアップ研修含む ※テキスト、検定試験(機微力検定試験6,050円)を含む

師] 株式会社KIBI 上級研究員 見附 誠子氏 「講

> 1986年㈱リクルートフロムエー入社(現(株)リクルート)。企業の人材広告 の営業から、複数の新規事業の立ち上げに従事。その後、人材総合代理店の 取締役を経て、キャリアコンサル・コーチング・講師・採用コンサルとして独立。コミュ

ケーション・階層別研修や大学でのキャリア講義を務める。



一般社団法人アジア経営戦略研究所 2022年度 AIBSビジネススクール をオンラインで開講します



2022年度 AIBSビジネススクール受講生

AIBSビジネススクールは アジアの人々や企業と連携して、魅力的な商品やサービスなど新たな価値を 提供できる「アジア価値共創力」の学びの場です。 新たな時代の企業を牽引する「アジアの経営イノベーター」を育成します。

前期日程 科目 月曜「ものづくり経営論」 西岡 講師 全8科目 火曜「ビジネスモデルとIT戦略」 CHO講師 6月13日~7月16日までの5週間 水曜「経営戦略論」 池島 講師 木曜「ヒューマンリソースマネジメント」 張 講師 下記曜日に2時間×5回 金曜「オープンイノベーション論」 林 講師 平日: 18:30~20:30 土曜 ①「アジア経済統合論」 石川 講師 ②「国際関係論」 容 講師 土曜: ① 10:00~12:00 ③「ブランド戦略論」 武 講師 **2** 13:00~15:00 3 15:10~17:10 ※後期は前期に開講しない科目を10月~11月に開講予定

お問合せ等ご連絡は AIBS事務局宛へ E-mailで: aibs@aibs.or.ip

受講料

- 1科目受講 2時間×5週間 (税认3万円)
- (1日のみの受講は出来ません)
- 法人包括契約(中小企業が前 期と後期の複数科目に複数社 員を派遣)税込30万円
- 中小企業以外は税込50万円





今後のイベント・セミナー

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。 ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしています。

■つなぐWa Session

つなぐWa Sessionは、会員が定期的に集まることで知り合いや仲間を増やし、相互研鑽できるような場となり、協会活動への積極的な参加や期待を高めることを狙いとし、開催にあたっては、企業経営や地域経済、時事問題等に関するテーマを設定し、企業経営者の方や専門分野をお持ちの方にスピーチ(講演・セミナーではない形式)して頂き、質疑応答や意見交換、ブレイクタイムなどを通し会員間交流を広げ頂くことを目的とし開催しております。 「つなぐWaSession」の「Wa」は=「輪・和・話」を意味しています。

■第29回つなぐWaSession 「企業・製品・技術のプロモーションで訴求力UP!」

蓄積されたノウハウや優れた技術を持つ企業、高性能の製品やサービスを創り出している企業は数多く存在するが、それらを市場やステイクホルダーに訴求していくことは難しく、「モノは良いが見て頂けない・売れない。売り方が分からない」と言った課題を抱えている企業は多い。

これらの経営課題を踏まえ、企業のブランドイメージ、製品やサービスのデザイン、各種説明資料やチラシ・パンフレット、Webサイト等の「情報の伝え方・表現方法」をご登壇企業より発表いただきます。

今回、カシオのG-SHOCKの開発・デザイン等に携わられた(エルグデザイン)二階堂様、プロモーションが難しいとされる原材料を、ホームページを活用して受注に成功している栃木県佐野市の(三福工業)三井社長、チラシ・パンフレットなどの印刷物やWebサイトなど、人がどの部分を見るか、興味を持つかを人工知能で分析、評価するアプリケーションについて(コニカミノルタ)浦谷様、井上様にご紹介いただきます。

[開催日時] 2022年4月22日(金) 16:00~17:30

テーマ] 企業・製品・技術のプロモーションで訴求力UP!

「実施方法」オンライン会議システム(Zoom)

後 援] 株式会社 さがみはら産業創造センター (SIC)

地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)

[参加費] 無料

[内容] 1. エルグデザイン 代表 二階堂隆氏

「デザインと売れる商品開発」

- 2. 三福工業株式会社 代表取締役社長 三井 福太郎 氏 「ホームページを活用した営業戦略」
- 1ボームペーンを活用した営業戦略」
 3. コニカミノルタ株式会社
 プロフェッショナルプリント事業本部 PP事業部 PP販売推進部 新規印刷推進Gリーダー 浦谷 勝一 氏

技術開発本部 先進コア技術C 未来創成部 課長 井上暁 氏 「感性マーケティング 活用事例のご紹介」

[お申込み] https://www.tamaweb.or.jp/archives/19507

つなぐWa Session 打上げ&交流会(オンライン)ワイガヤ

各開催日の19:00より「打上げ・交流会」をオンライン居酒屋「ワイガヤ」で開催します。 「開催日時」2022年4月22日(金)19:00~21:00

どなたでもご参加いただけますので是非ご参加ください。

参加申込み: https://www.tamaweb.or.jp/archives/5535

■つなぐWa Session開催予定日

·第30回:2022年5月27日(金) 16:00~17:30

·第31回:2022年6月24日(金) 16:00~17:30

·第32回: 2022年7月22日(金) 16:00~17:30

·第33回:2022年8月26日(金) 16:00~17:30

·第34回: 2022年9月16日(金) 16:00~17:30

·第34回:2022年10月28日(金)16:00~17:30

つなぐWa

-8

2022. April No.27

zoom on Line Meeting つなぐWa Session



村田技術士事務所 村田 雅尚

『"技術"と"知恵"で顧客の未来を拓きます』

技術士は技術をもとに"科学技術と事業の発展"に貢献する者として国に認められた士業です。

村田技術士事務所は、精密機器メーカ(医療機器、産業機器)での電子機器の開発・設計・製造経験から、顧客の抱える悩みや課題を一緒になって考え解決につなげます。

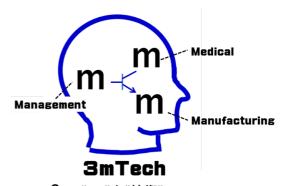
お気軽にご相談ください。

(分野) 1. 電子機器・医療機器の開発製造支援

2. 事業から技術への落とし込み戦略支援

(業界) 3. 医療事業への参入相談

4. 産学連携フィールドでの支援



3 っの" m"を"技術"で支え貢献いたします

村田技術士事務所

所在地 東京都東大和市南街 4-2-2 2 TEL 070-5456-6747

URL http://masa3mtech.in.coocan.jp/

新規登録 TAMAコーディネーターのご紹介

■ TAMAコーディネーター

・本木 和子(もとき かずこ) ODCatalyst 代表 / 組織人事コンサルタント / ビジネスコーチ/ DiSC®認定コンサルタント/国家資格キャリアコンサルタント

得意領域:人材育成や組織作りのお悩みや課題に対して、経営者・事業部門リーダー・ 人事責任者等へのコーチングやコンサルテーション。

ニーズに沿ったテイラーメードの研修(テーマ:リーダーシップ向上、職場の人間関係、コミュニケーション、女性活躍推進&リーダー育成、1 on 1など管理職の部下指導、キャリア開発、異文化対応等)。組織のニーズに合わせて柔軟な対応が可能。



首都圏産業活性化協会 会員の構成(令和4年3月末現在総数501)

●営利法人:248 (個人事業主、金融機関含む)

●コーディネーター: 132 ●団体:63 ●教育機関:29 ●自治体:19 ●個人会員:10

発行元・問合せ

一般社団法人首都圏産業活性化協会会報「つなぐWa」は、協会ホームページへの掲載し、メールマガジン等で企業・自治体・商工団体・金融機関等へご案内しています。

URL : https://www.tamaweb.or.jp/

一般社団法人首都圏産業活性化協会

 ${\sf Email:info@tamaweb.or.jp}$

■八王子事務所

〒192-0083 東京都八王子市旭町9-1 八干子スクエアビル11階

TEL: 042-631-1140 FAX: 042-631-1124

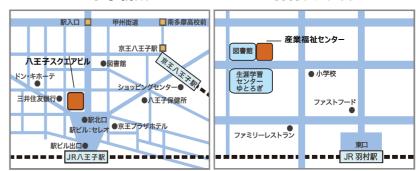
■羽村サテライト(月曜日休館)

〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘2-11-1 羽村市産業福祉センター1階

TEL: 042-570-3481 FAX: 042-570-3482

<八王子事務所>

<羽村サテライト>



■広告・PR

本誌発行にあたりご協賛頂いた企業や団体からのお知らせです

◆一般社団法人 アジア経営戦略研究所様

・2022年度 AIBSビジネススクール (オンライン) 開催のお知らせ

■ 首都圏産業活性化協会からお知らせ

協会からのご連絡、開催イベント情報

◆令和4年度 通常総会のご案内

今年度は、現下の新型コロナウイルス感染症拡大を考慮して、会場とオンライン(Web会議システムZoom)を併用し、 開催いたします。

[日 時] 2022年6月10日(金) 14:00~16:00

-「開催方法」会場:八王子学園都市センター(最大80名)、オンライン:Web会議システム(Zoom)

[内 容]

・第1号議案:令和3年度事業報告及び収支決算(案)について承認を求める件

・第2号議案: 令和4年度事業計画(案) および収支予算(案) について承認を求める件

・第3号議案:役員の選任について承認を求める件

・第4号議案:定款変更について承認を求める件

※出欠のご連絡、欠席の場合の委任状提出をお願いいたします。

◆通常総会終了後、「講演会」「新入会員の紹介」を予定しております。

・日時、開催方法、内容につきましては詳細が決まり次第、協会ホームページ、メルマガにてお知らせいたします。

■「つなぐWa」有料広告掲載企業の募集

会員企業の製品・サービスのPRにご活用ください

会報「つなぐWa」は、偶数月に発行し協会サイトに掲載、全会員へメールマガジンで発行の告知します。

事業紹介や商品、サービス、取組内容などのPRに有料広告をご活用ください。

申込み

10

・奇数月の10日までに掲載サイズを指定して、事務局 へお申し込みください。

・原稿の提出は、奇数月の15日までにデータ(jpg、PDF)でご提供ください。

発行時期:原則として偶数月の中旬

発行方法:協会公式サイトにpdfとして掲載

*メールマガジン(約800通)にて会報発行告知

*冊子での配布(約200部)

	掲載枠	広告サイズ(約)	料金/回(税込)			
	①中 1/1	縦27cm×横19cm	55,000円			
	②中 1/2	縦14cm×横19cm	27,500円			
2022年4日4日日本						

2022年4月1日現在

広告に関する問合せ

一般社団法人首都圏産業活性化協会会報「つなぐWa」は、協会ホームページへの掲載し、メールマガジン等で企業・自治体・商工団体・金融機関等へご案内しています。

一般社団法人首都圏産業活性化協会

Email: info@tamaweb.or.jp

URL : https://www.tamaweb.or.jp/

〒192-0083 東京都八王子市旭町9-1 八王子スクエアビル11階

TEL: 042-631-1140 FAX: 042-631-1124

つなぐWa 2022. April No.27